

せとっ子ファミリー交流館 飲料自動販売機設置 仕様書

瀬戸市を甲とし、市有財産借受人（自動販売機設置業者）を乙とする。

1 自動販売機の機種、設置及び撤去の条件

- (1) 自動販売機本体の大きさは、位置図に定める設置スペース内に設置できるものとする。
- (2) 設置する自動販売機の機器については、省電力やノンフロン対応、稼働時CO₂排出量実質ゼロなど、環境に十分配慮したものであること。
- (3) 車椅子使用者や子どもでも利用できるユニバーサルデザインの機種であること。
- (4) 新旧500円硬貨及び新旧1,000円紙幣が使用できること。また、各種電子マネー対応型であること。
- (5) 自動販売機の外観は、「瀬戸市の子ども・若者、子育て支援」を応援するデザインとすること。
- (6) 自動販売機及び付帯設備等の設置及び撤去に要する工事費、移転費等の費用は全て乙の負担とする。
- (7) 自動販売機を設置するにあたっては、据付面を十分に確認し、転倒防止対策を行ったうえで設置し、できる限り店舗の軀体に負担がかからない方法により設置すること。また、設置後は定期的に安全面に問題ないか確認すること。
- (8) 自動販売機に併設して、販売する飲料の容器の種類に応じた使用済み容器の回収箱を必要数設置し、適切に回収及びリサイクルすること。ただし、設置方法、設置場所及び回収方法に関しては、甲の指示に従うこととする。
- (9) 自動販売機の故障、問い合わせ及び苦情については、連絡先を明記し、乙の責任において対応すること。
- (10) 市民サービス向上の観点から、災害時無料提供型の自動販売機とすること。

2 販売品目の条件

- (1) 販売品目は、飲料及び子育て用品等とし、以下の条件に合致するものとする。
飲料：清涼飲料水、コーヒー、牛乳等とし、酒類は含まない。容器については、缶又はペットボトルなどの密閉式とすること。
子育て用品等：乳幼児用おむつ、おしり拭き、生理用品等とし、乳幼児用おむつには使用済みのものを持ち帰るための防臭袋を同梱すること。また、子育て用品等には、乳幼児が食す菓子類も含むこととするが、必須の品目とはしない。
- (2) 販売価格は標準販売価格以下とすること。
- (3) 商品の具体的な構成については、事前に甲と協議を行うこと。

3 管理運営上の条件

- (1) 甲は、当該自動販売機及び付帯設備等にかかる維持管理は一切行わず、乙の責任により維持管理すること。
- (2) 乙は商品補充、金銭管理など自動販売機の維持管理を適切に行うこと。また、商品の賞味期限に十分注意するとともに、在庫・補充管理を適切に行うこと。
- (3) 自動販売機設置の売上の一部を「瀬戸市の子ども・若者、子育て支援」に関する事業等に寄附すること。なお、寄附を充当する事業については甲が決定する。
- (4) 売上の一部が「瀬戸市の子ども・若者、子育て支援」に関する事業等への寄附となる旨を正面パネルに表示すること。
- (5) 乙は、関係法令等の遵守・徹底を図るとともに、関係機関等への届出、検査等が必要な場合は遅滞無く手続き等を行うこと。
- (6) 自動販売機の設置によって、第三者に生じた事故が、甲の責に帰さない事由による場合は、乙が補償すること。
- (7) 乙は、機種の交換を行う場合は、予め甲に申し出たうえで、甲の承諾を受けなければならぬ。
- (8) 甲の責によることが明らかな場合を除き、当該自動販売機に係る、盜難事故や破損事故等に関しては、その一切の責任を負わないこととする。また、乙は自動販売機が毀損、汚損又は紛失したときは、速やかに復旧することとし、復旧にかかる経費は乙が負担すること。

4 その他

- (1) 乙は甲に、自動販売機設置前に、設置しようとする機器（回収ボックスを含む。）のカタログ及び配置図を提出すること。
- (2) 乙は甲に、設置した自動販売機にかかる月別販売数量及び月別販売金額について、甲が別に定める様式により報告すること。
- (3) この仕様書、市有財産有償貸付契約書に定める事柄のほかに協議すべき事項が生じた場合は、その都度甲乙協議のうえ定めるものとする。

5 位置図（せとっ子ファミリー交流館）

